

## 1 活動名

先進地（北海道 竹内農園）行政視察

## 2 調査の目的

### (1) 本市における課題

農福連携について本市では大きな取り組みがみられません。障がい者の就業対策は本当に重要になってきます。

### (2) 調査の必要性

具体的な実践の場を視察することは必要です。

### (3) 調査項目

障がい者の就業状況

## 3 調査地選定理由

竹内農園は個人事業主として農業を展開中、それほどの経営規模でなくとも農福連携ができていることから、本市で実施する場合の参考に成ると考え選定しました。

## 4 調査結果

### (1) 実施日 平成 30 年 8 月 7 日

### (2) 出席者 3 名 近藤晴彦 上條美智子 勝野智行

### (3) 北海道（竹内農園）

竹内農園では知的、或いは精神の障がい者へ仕事を委託しながら事業拡大を図っています。障がい者へは、その人に合った作業内容を具体的に指導することで仕事が進んでいます。苗の定植、品物の包装検品等、可能な限り作業を単純化することで作業効率と仕上がり自体がよくなってきます。今後、更に事業拡大ということで、これまで作付けしたことがないものにも挑戦していきたいとのことでした。

### (4) 成果・所感等

経営規模はそれほど大きくなくとも障がい者が働ける（能力を発揮できる）環境を構築することができるということがわかりました。本市においても農業への障がい者の力の活用は大いに可能性があると思います。農政部、健康福祉部へ提言していきたいと思います。

## 5 政務活動費

### (1) 使途項目 調査旅費

### (2) 支出額 千葉市と同様